

第 1 回門真市パークイノベーション計画審議会
主な委員意見と対応方針

No	分類	発言者	意見内容	対応方針
1	策定目的	加我会長	公園を切り口として市民の暮らしに寄与する、ということを目標としていただきたい。	今後、審議会等で議論。計画の理念等への反映に留意する。
2	策定スケジュール	佐久間副会長	社会実験の結果を計画へ反映できるようにしていただきたい。	今後の計画策定作業の進捗も踏まえながら、社会実験の実施適期や、パブコメ等の実施時期を調整する。
3		加我会長	パブコメ、計画公表の時期が早すぎるのでは。改めて、ご判断いただきたい。	
4	誘致圏域の考え方	松本委員	誘致圏域について、市域内に限らず鶴見緑地や深北緑地などの広域公園も意識した方がよい。	利用実態調査や市民アンケート結果から、市外の公園の利用状況も確認しながら、市域レベル、広域レベルの 2 段階で検討する。
5		加我会長	市域レベルで見る誘致圏域と、隣接市等も含めた誘致圏域、2 つの視点が必要である。	
6		加我会長	誘致圏域を確認する際には、用途地域や「地震時等に著しく危険な密集市街地」などを重ねて検討すべき。	地域地区の指定状況などと誘致圏域を重ね、地域特性に応じた公園の配置状況についての分析を進める。 ⇒案件 2 の「公園とみどりの現状カルテ」にて説明。
7		加我会長	街区公園レベルまでの公園の誘致圏域については分断要素を考慮しなければいけない。主要幹線道路や鉄道のほか、小学校区境界も考慮が必要。	その他の公園や街区公園については、主要幹線道路、鉄道、学区境界、水路等が分断要素となっているかどうか確認したうえで、誘致圏域を設定し、配置状況についての分析を進める。 ⇒案件 2 の「公園とみどりの現状カルテ」にて説明。
8	公園が不足する地域の考え方について	佐久間副会長	限られた財源の中でも新たに整備する方向の議論があってもよいのではないか。	新たな公園の整備や、機能の補完や利活用推進のための他施設・他部局連携について、再整備・再配置にむけての基本的な考え方として整理するとともに、具体内容について市民ワークシ
9		加我会長	不足しているところでの新たな公園整備や、補完の考え方について、再整備・再配置を各地域で検討して欲しい。	

No	分類	発言者	意見内容	対応方針
10		加我会長	他施設、他部局との連携は積極的に進めていただきたい。	ヨップや審議会を通じて検討していきたい。 ⇒案件3の「かどまパークミーティングの進捗状況と今後の進め方について」にて説明。
11	市民ワークショップについて	加我会長	市民ワークショップの際に、門真市域全体で公園がどのように生み出されてきたのかについて、市民の方々にもご理解いただき、共有したうえで議論することが大事。	第1回ワークショップにおいて、公園の成り立ちや課題について説明し、市民との共有を図りながら実施した。
12		松本委員	市民ワークショップの参加者について、世代間の偏りがなるべく生じないように、今後、時々で中心になる世代の方々を入れておくべき。	意見をふまえ、チラシを修正した。 また、子ども lobby の若手スタッフ（市内在勤者として）や、学生（市内在住・在学）、自治会を通じた子育て世代の地域住民などにご参加いただき、世代間の偏りがなるべく生じないように参加者を集めることができた。なお、第3回以降も新たな参加募集の声掛けをしている。
13		佐久間副会長	4回参加や公開了承などは、お願いのメッセージとして伝える表現にした方がよい。 応募があればなるべく受け入れていただきたい。	
14		加我会長	土日祝日というのでもわかりやすく表現した方がよい。多数の場合は抽選というのは抜いておいた方がよい。	
15		佐久間副会長	場合によってはオンラインを併用した開催もご検討いただきたい。	双方向型となると運営体制上難しいが、当日の様子を動画で撮影しており、今後、情報発信への活用を検討する。
16	生産緑地の取り扱いについて	佐久間副会長	生産緑地について、例えば、市民農園的な利用についても、機能分担の視点から議論してもよいのではないか。	生産緑地の状況に注視しながら、活用の可能性がある場所が生じた場合には検討していきたい。
17		加我会長	生産緑地の買取申出があった場合に、場合によっては公園が生み出されてくる用地として見ることもあろうかと思う。生産緑地の扱いについても、議論させていただきたい。	
18	市民アンケートについて	佐久間副会長	子ども用アンケートについて、ボール遊びのできる場所など、子ども達なりに悩んでいることもあると思うので、そのようなことを聞ければよかったかもしれない。	自由記述を注視し、ボール遊びに関する公園の利用状況や利用ニーズについて分析する。 ⇒案件2の「子どもアンケート実施結果概要」にて説明。
19		加我会長	アンケートについて、よく利用する公園は3箇所までお聞きしてはどうか。	ご指摘の通り修正し、アンケートを実施。

No	分類	発言者	意見内容	対応方針
20	社会実験について	佐久間副会長	社会実験は、目的をもって実施し、結果の検証結果を計画へ反映できるようなスケジュールで実施していただきたい。	今年度中に、社会実験イベントを実施予定。 ⇒案件4の「社会実験について」にて説明。
21		加我会長	社会実験について、どの場所に、どのプログラムが適しているのか、皆で議論していくことも大事。 ウォークラリー形式といったことも考えられる。	
22	その他	加我会長	「その他」を「その他の市管理公園」など、わかりやすい名称にしてはどうか。	ご指摘のように、修正。